

平成19年7月20日

記者発表資料

## 平成18年度大気環境及び水域環境の状況について(概要)

神奈川県では、国及び政令市と大気汚染防止法及び水質汚濁防止法に基づき実施した大気環境及び水域環境の測定結果をとりまとめましたので、その概要をお知らせします。

### 1 大気環境の状況(別紙、資料1)

#### 大気汚染物質についての常時監視測定結果

大気汚染物質について、93測定局で大気の調査を行った結果、環境基準の達成率は、二酸化窒素は94.6%(93局中88局)となり、16年度、17年度と同様に、過去最高の達成率であった。浮遊粒子状物質は89.3%(93局中83局)となり、過去最高であった17年度の98.9%(93局中92局)に比べて低下した。また、光化学オキシダントは環境基準が制定されて以来全局で環境基準を達成していない。

#### 有害大気汚染物質の調査測定結果

環境基準が設定されている有害大気汚染物質4物質について、22地点で大気の調査を行った結果、ベンゼンの環境基準の達成率は86.4%(22地点中19地点)となり、17年度の100%(21地点中21地点)に比べて低下した。また、他の3物質については、すべての地点で環境基準を達成した。

### 2 水域環境の状況(別紙、資料2)

#### 川や湖、海などの公共用水域の測定結果

水の汚濁指標であるBOD又はCODについて、53水域148地点で水質の測定を行った結果、環境基準の達成率は84.9%(53水域中45水域)となり、17年度の83.0%(53水域中44水域)に比べて改善した。また、カドミウムなどの健康項目では、例年に引き続き1地点において砒素が火山地帯の自然要因により環境基準を達成していなかったが、その他の地点ではすべての項目が環境基準を達成した。

#### 地下水の測定結果

経年的に行っている定点調査では、カドミウムなどの環境基準項目の環境基準の達成率は95.2%(105地点中100地点)で、17年度の95.1%(103地点中98地点)と、ほぼ同様であった。

別紙 [平成18年度大気環境及び水域環境の状況について](#)(PDF:144KB)

資料1 [平成18年度大気環境の状況について](#)(PDF:684KB)

資料2 [平成18年度水域環境の状況について](#)(PDF:1,102KB)



PDFファイルを御覧いただくには、アドビシステムズ社(Adobe Systems Incorporated)が無償配布しているAdobe Readerが必要です。お持ちでない方は、上のアイコンからダウンロードし、インストールを完了してから御利用ください。なお、このファイルは別ウィンドウで表示されます。

問い合わせ先

[神奈川県環境農政部大気水質課](#)

課長 渡辺

電話 045-210-4100

(大気環境の調査結果に関すること)鷺山

電話 045-210-4111

(水域環境の調査結果に関すること)関谷

電話 045-210-4123